

IV 数値目標

本計画を着実に推進していくため、次のとおり数値目標を設定します。

No.	項目	現状値（年度）	目標値（年度）
1	夫婦間における次のような行為を暴力と認識する人の割合 ^(*16) ①「平手で打つ」【身体的暴力】 ②「何を言っても長時間無視し続ける」 ③「大声でどなる」【精神的暴力】 ④「生活費を渡さない」【経済的暴力】 ⑤「交友関係や電話を細かく監視する」【社会的暴力】 ⑥「いやがっているのに性的な行為を強要する」【性的暴力】	① 87.7% ② 59.3% ③ 64.1% ④ 61.3% ⑤ 23.4% ⑥ 82.2% (2017)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ 100% (2022)
2	恋人同士の間で起こる暴力を「デートDV」ということについての周知度 ① 全年代 ② 10・20代	① 26.1% ② 39.1% (2017)	① } 100% ② } (2022)
3	DV被害者相談窓口の周知度	77.5% (2017)	100% (2022)
4	男性向けDV被害者相談窓口の周知度	37.2% (2017)	100% (2022)
5	DV防止や被害者支援に関する基本計画の策定市町村数 (対象：県内19市・14町村)	27市町村 (2017)	33市町村 (2023)

(*16) 「夫婦間における次のような行為を暴力と認識する人の割合」:

②以外の数値目標は、2018年3月に改定した「かながわ男女共同参画推進プラン（第4次）」の目標（目標値100%、目標年度2018年度）に設定しており、本プランの改定に伴い見直す。